

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もあり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくお願い致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

●会費:1口500円～/月 ●お一人様、何口でも寄付できます

●会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人
礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>



NPO The Cornerstone Orphanage

礎の石孤児院

2026

11

2026年10月 第302号



子どもたちと楽しくハイキング! (カンボジア)

毎月毎月、温かい愛のご支援を継続してサポートしてくださっている皆様、心から感謝いたします。先月のニュースレターにも書きましたが、カンボジア孤児院では、11月、12月分の運営費のための支援が必要となっています。

それは3年ごとに更新する必要があるカンボジア政府からのNGO団体としての認可を受け続けるためです。その為に、2か月分の運営費として、銀行残高証明書に2ヶ月の運営費残高の記載があることが必要なのですが、その必要136万円を臨時出費分と合わせて、先日送ることができました。

サポートし続けてくださっている皆さんに心から感謝いたします。これからもNGOとして働きを続けていけそうです。

ザンビアをはじめフィリピンや他の国々にも、まだまだ多くの必要があります。

今までの皆さまの温かいサポートを心から感謝しています。孤児の子どもたちのために、更なるご支援を、どうぞ、よろしくお願いいたします。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 木原 真



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

日頃より、『礎の石孤児院』の働きのために、温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。台所の排水詰まりが続き、屋外に臨時の流し台を設置しました。一日も早い復旧を願っています。大学で日本語を学び、卒業したNAは、以前から日本での就職を希望し、さまざまな方法を探してきました。しかし、なかなか就職への道が開けず、カンボジア国内での就職も考えていました。そのような中、プノンペン市内で日本語学校を運営する日本の団体の求人を見つけて応募したところ、採用が決まり、現在は3か月間の仮採用期間として働き始めています。この職場では、スタッフは日本語能力試験の受験費用を無料で負担していただけるとのこと。本人が思っていた以上に恵まれた環境で働く機会を得られたことに、心から感謝しています。まずは仮採用期間を無事に終え、本採用へと進めることを願っています。そして、この職場での経験が、将来、日本で働きたいという本人の希望を実現するための大切な一歩となることを期待しています。子どもたちが一人ひとり、自立に向けて経験を積み重ねていくことができるのも、皆様の温かいご支援があってこそです。日頃から支えてくださる皆様に、心より感謝申し上げます。



洗濯物をしているスタッフと子どもたち！

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンでは、10月1日～9日、教師月間の記念行事が行われ、生徒たちは先生方にプレゼントを贈り、日頃の愛情や思いやり、そして熱心な指導に対する感謝の気持ちを伝えました。また、教育省が主催した記念行事は、先生方が選んだ「教育という仕事」の大切さを改めて感じる機会となりました。その他、10月には次の行事が予定されています。10月21日～23日：第2学期試験
10月30日：国連デー
10月31日：ボーイスカウト・ガールスカウトの活動発表会とキャンプ
特に10月30日と31日は、子どもたちが心待ちにしている行事です。さまざまな体験や冒険ができることを、子どもたちは今からとても楽しみにしています。いつも私たちのことを心に留め、子どもたちを経済的にも精神的にも支えてくださっている皆様に、心より感謝いたします。



教師月間の記念行事で先生方は生徒から心のこもった贈り物をもらいました。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の常日頃の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

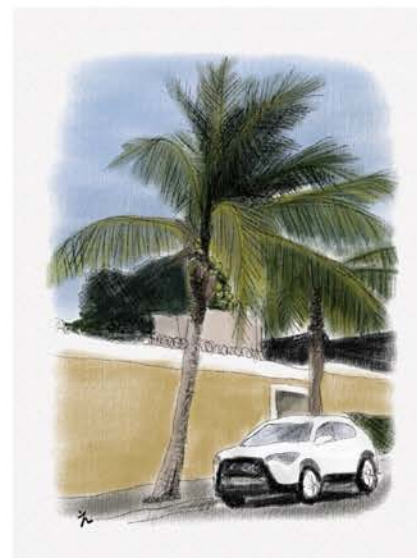
ご寄付により購入可能になった土地で、4月より味の素ファンデーション様からの助成金を用いて、ザンビアの栄養改善プロジェクトを進めています。今月ピーツ、トマトの収穫を無事終え、特にピーツの葉の部分は給食で用いています。こんなに微量栄養素(鉄、葉酸、ビタミン、亜鉛)が豊富な野菜ですが、ザンビアではあまり一般的ではありません。私たちのプロジェクトを通して、コミュニティ内で少しずつピーツの効用の認知を広めて、気軽に食卓にのる野菜となっていける事を目指しています。

さて、7年生(日本の中1)は今月末に、非常に重要な進級のための全国統一国家試験を受験することになっています。この試験の点数により、中高等学校への進級の可否が決まります。私たちCOHでは、嬉しいことに今まで不合格者を出したことがありません(先生たちが本当に頑張ってくれてます)。現在の7年生たちを全員中高等学校で迎え入れることが出来る様に残り僅かの日、頑張ります!



収穫したトマトは給食で用いられています!

松本弘子さんのイラスト



ブラジルの風景

礎の石孤児院 公式アプリ

支援情報・活動レポートを
アプリでいつでも確認できます。



礎の石孤児院 × Congrant寄付

ワンクリックで、今日から支援を
始められます。
子どもたちの笑顔を、あなたの
寄付で守ってください。

